

# ほんとうに水は無限なのでしょうか

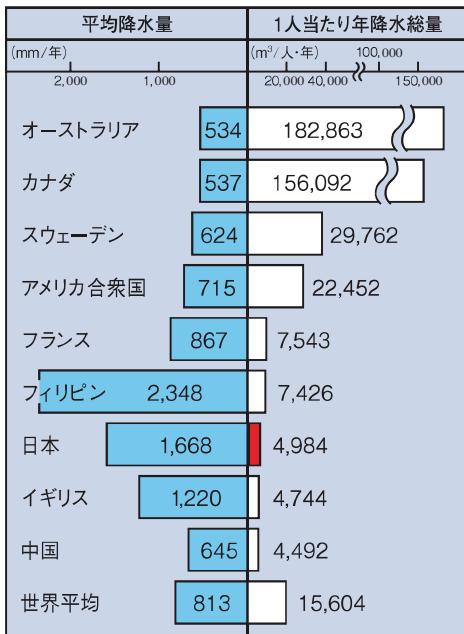
## ■太古の昔から変わらない水の量

地球上の全水量はおおよそ14億km<sup>3</sup>で、その97%が海水です。この水は、地球の表面から蒸発して雲になり、雨や雪となって、また地上に降りてきます。そして、川や地下水となり、やがて海に戻っていくのです。このような循環をくり返す水は、太古の昔から増えも減りもしていないのです。自然の大きな恵みでもある水は、新たにつくりだすことのできない貴重な財産といえるでしょう。

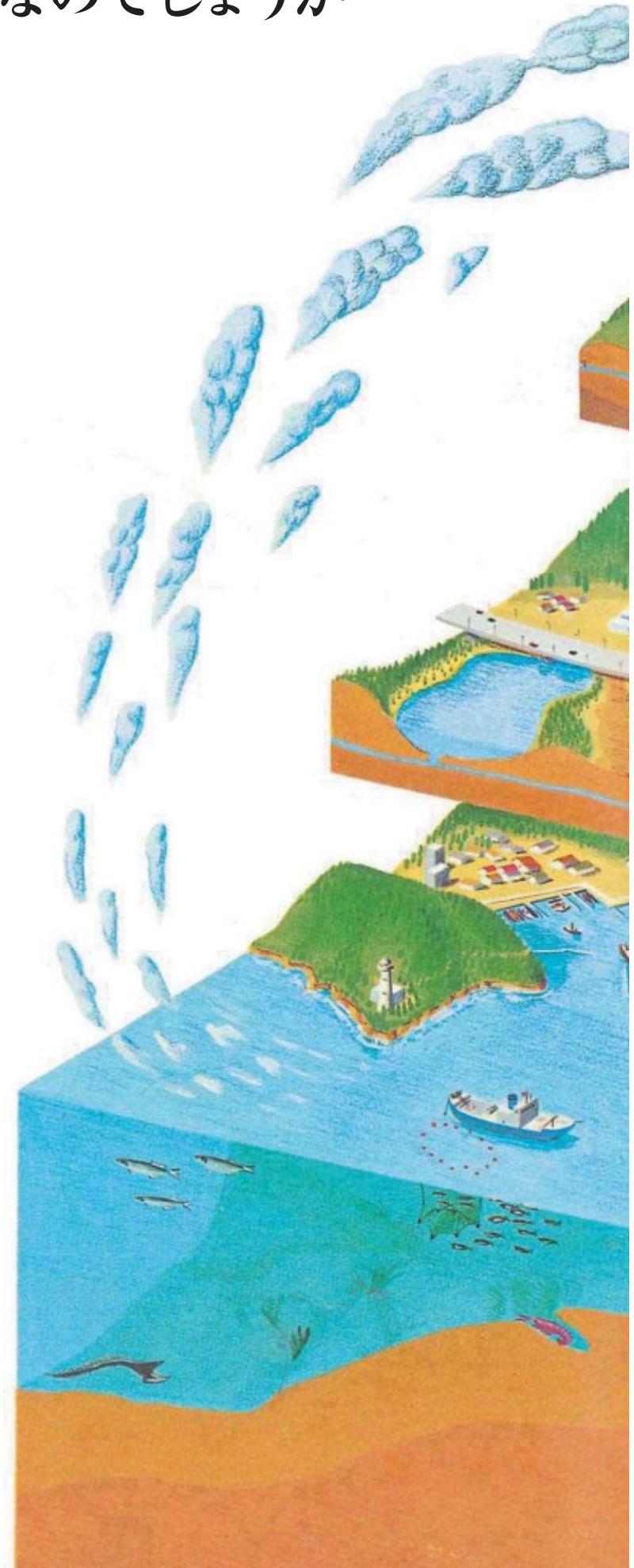
## ■水は限りある資源です

水の循環の中で私たちは水を利用しているわけですが、大切に利用しないと使える水がなくなってしまうこともあるのです。日本は、人口1人あたりの降水量が少ない国です。そのうえ、河川の流域面積も小さく急勾配であるため、降った雨を平均化して流すことができないのです。日本の水資源は、決して豊かとは言えません。すべての人が水の恩恵にあずかるために、ひとりひとりが、いま一度水の上手な使い方を考える必要があります。

## ■世界主要国の降水量の比較



(参考文献) 「平成25年版 日本の水資源」国土交通省土地・水資源局水資源部



# ご理解ください、県営水道

## Q&A

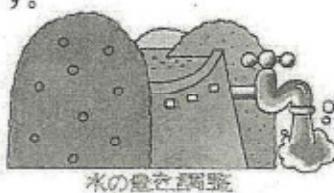


**Q1**

なぜダムをつぐらねばならないのですか。

**A1**

水道は食事、洗濯、トイレなど私たちの暮らしに欠かせないものです。必要な時に必要なだけ水道の水を使うことができるようになった雨をダムに貯めています。でも雨が降らないとダムの水が少なくなり、節水や断水になることもあります。最近は、雨が降らない日が長くつづくことがよくありますので、ダムに水が貯まりにくくなっています。そこで雨が降らない時でも安心して水が使えるように降った雨を貯めておくためのダムを作る必要があります。



**Q2**

水が、水源地から家庭に届くまで、どのくらいかかりますか。

**A2**

ところによって異なりますが、尾張地域の場合でみると、岩屋ダムから犬山浄水場までは、およそ15時間ぐらいで、浄水場から家庭まで遠いところも近いところもありますが、平均して30時間ぐらいかかります。

**Q3**

水道水には色々な物質が含まれていると聞きましたが、県営水道の水は大丈夫ですか。

**A3**

水道水に必要な条件は、衛生的で安全であること、使用するときに不快感や不安がないことなどですが、それを満たすために水質基準が定められていますので、定期的に水質検査を行い、基準に適合していることを確認しています。

また、厚生労働省の「おいしい水研究会」の決めた“おいしい水の要件”にも適合していますので、安心しておいしく飲んでいただけると思います。



**Q4**

現在県営水道の1日の給水量は、どのくらいですか。

**A4**

平成25年度の年間給水量は、約4億2千万m<sup>3</sup>となっており、平均すると毎日約115万m<sup>3</sup>の水を送ったことになりますが、水の使用量が増加する夏には1日最高約134万m<sup>3</sup>を送水しました。また、平成26年度は、年間約4億2千6百万m<sup>3</sup>、1日平均約117万m<sup>3</sup>を給水する予定です。

**Q5**

貴重な水を大切に使用するためには、どのようなことに気をつけたらよいのですか。

**A5**

家庭では次のようなことを心がけていただくと大切な水を上手にお使いいただけます。

①水を出しつ放しにせず、蛇口をこまめに開け閉める。②お風呂の残り湯を洗濯や掃除などに再利用する。③洗濯をするときは、ためすすぎをする。④ホースで流し洗いせず、バケツに水をくんで洗車する。⑤歯をみがくときは蛇口を止めてコップですすぐ。⑥蛇口に節水コマを取り付けたり、節水型の洗濯機や便器を使用する。⑦食器を洗う時は、油などの汚れは、紙や布で汚れを落としてから水洗いをする。



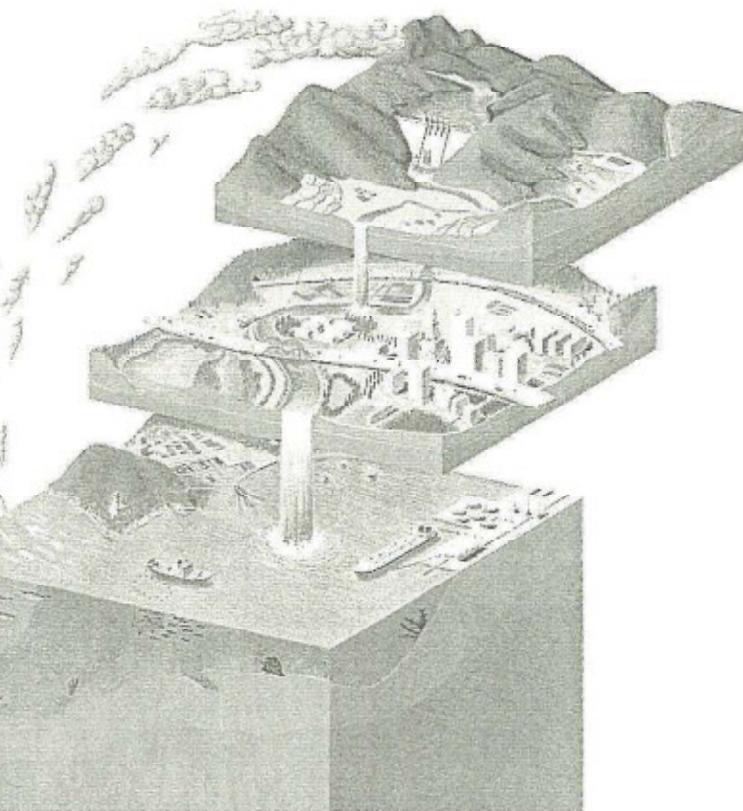
# 水道博士になろう!



問2

多い?  
少ない?

にほん  
じんこうひとり  
日本の人囗1人  
あめりかの雨の量は



世界主要国々の降水量の比較	
平均降水量	1人あたり年間用水量
mm/yr	liters/person/yr
オーストラリア	534 201,351
カナダ	537 164,588
スウェーデン	624 30,961
アメリカ合衆国	715 22,741
フィリピン	2,348 9,166
フランス	867 7,796
日本	1,590 4,927
イギリス	1,220 4,812
中国	827 4,590
世界平均	807 16,427

(出典文部省・環境省・農林省・経済企画省・通商産業省)

答

少ない

水の循環の中で私たちは水を利用しているわけですが、大切に利用しないと使える水がなくなってしまうこともあります。日本は、人口1人あたりの降水量が少ない国です。そのうえ、河川の流域面積も小さく急勾配であるため、降った雨を平均化して流すことができないので。日本の水資源は、決して豊かとは言えません。すべての人が水の恩恵にあずかるために、ひとりひとりが、いま一度水の上手な使い方を考える必要があります。